

社会福祉法人 横手市社会福祉協議会 行動計画

女性が管理職として活躍でき、男女ともに両立支援制度を利用しやすい職場環境を作るため、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和2年4月1日 ～ 令和6年3月31日

2. 目標と取組内容・実施時期

目標1：管理職に占める女性割合を30%以上にする。

<取組内容>管理職手前の職員を対象としたキャリア意識の醸成、研修受講

- 令和 2年 7月～ 対象者となる男女職員(係長職以上)に対して雇用管理講習や階層別研修(チームリーダー・指導職)の紹介及び受講の勧奨
- 令和 2年 8月～ 雇用管理講習や階層別研修を受講

目標2：男女ともに育児休業取得率を5%アップさせる。

<取組内容>両立支援制度の周知、職員の理解

- 令和 2年 7月～ 育児・介護休業や子の看護休暇の取得に関するリーフレットを作成し全職員へ周知
- 令和 2年10月～ 定例会議等で両立支援制度の利用状況を報告

目標3：法人全体の有給取得率を5%アップさせる。

<取組内容>両立支援制度の周知、職員の理解

- 令和 2年 5月～ 前年度の年次有給休暇取得率を所属長会議で共有
- 令和 2年10月～ 定例会議等で年次有給休暇取得状況を確認

女性の活躍の現状に関する情報公表

直近事業年度：令和2年度末現在

【正職員・准職員】

- 管理職に占める女性労働者の割合 16.7% ○採用した労働者に占める女性労働者の割合 22.2%
- 男女の平均継続勤務年数の差異 99.3% ○労働者の一月当たりの平均残業時間 4.4 時間

【臨時職員・パート職員】

- 採用した労働者に占める女性労働者の割合 89.5% ○男女の平均継続勤務年数の差異 159.6%
- 労働者の一月当たりの平均残業時間 2.0 時間